

ユーラシアンホットライン

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

NPOユーラシアンクラブ 理事長 江藤 セデカ

ユーラシアンクラブの昨年一年間を振り返るとさまざまな出会い、活動がありました。その中で、10月12日、神奈川県愛川町の神奈川県立あいかわ公園で行われた中津川モンゴルフェスティバルには、モンゴル人や日本人の皆様と一緒に、アフガニスタン人17人と駐日アフガニスタン・イスラム共和国大使館のアフザリ二等書記官ほか大使館スタッフ3人も参加して、学生たちは、アフガニスタンの国民的円舞を披露しました。さまざまな民族出身者で構成されているアフガニスタン、戦乱の後遺症に悩むアフガニスタンの若者たちが、一つの円舞を選ぶのに時間がかかりましたが、相談して決めて一緒に披露するのを見て言葉にならない感情が湧きました。日本に暮らして30年を経ましたが、あいかわ公園の芝生が、アフガニスタンのどこかの草原にいるかのように思えて思わず涙が出ました。緑の絨毯で踊る学生たちを見ながら、世界が動いていると感じました。このような若者たちが肩を組んで踊っているのをみるとアフガニスタンの将来が平和に満たされると確信し、血管が沸き立つような感動を得て、涙が止まらず、叫びたい気持ちになりました。

アフガニスタンだけでなく世界で、なぜこのような戦争が続くのかと悲しくなりますが、私には武器を許さない強い心があります。地球に平和がもたらされることを祈っています。

ユーラシアンクラブはこれまで、アフガニスタン、モンゴル、タジキスタン、ウズベキスタン、キルギス、ネパール、イラン、サハ、アイヌを初めさまざまな国と諸民族の皆様と、さまざまな活動を展開し、いろんな思い

を持って祭りを実施し、感動溢れる体験をしてきました。国家民族宗教を超えて統一した気持ちがあれば戦争は起こらないのではないのでしょうか。

ユーラシアンクラブは、世界ではまだ小さな小さな組織ですが、このような感動的な催しを続ければ、世界の人をつなげ、民族を超えて、気持ちよく人をつなげることができるようになると思っています。モンゴルフェスティバルでのブフ(格闘技)は、自分の力を見せる競技です。人を倒すのではなく、自分の力を出し切ることを示すことに意味があると思います。子どもたちに、こういう場面をみせることは、子どもの成長に役立ち、世界がよくなることにつながると 생각합니다。あいかわ公園で演奏された馬頭琴の音は、山々に響き、アジアの異なる音楽に人々は感動したでしょう。世界のさまざまな文化を伝えることが大事です。そうした交流への参加、体験を通して、自分の生き方を見つけることもあるでしょう。

日本は、7年後にオリンピックが開催されることが決まったが、世界の人々を受け容れながら、日本の文化も尊敬し、様々な文化を伝え交流する時代への転換が始まります。今年も皆さんの力を借りながら、この団体が、アフガニスタン、モンゴル、タジキスタン、ウズベキスタン、キルギス、サハ、モンゴル、ネパールそしてアムール川流域の少数民族村シカチアリヤン等既につながっている民族の文化を伝えるほか、東日本大震災からの復興と自然との共生を模索する活動、アジアをつなぐ情報通信ネットワーク形成に向けて活躍したい。皆様のご理解とご支援をお願いします。

【今後のNPOユーラシアンクラブ・愛川サライ予定】

- ・一昨年全国でロードショーが行われた浦川治造氏を紹介した映画「カムイと生きる」上映会
- ・2015年開催する「300人の村の古代絵画展」実行委員会
- ・日本橋三越での「アジア・シルクロード音楽フェスティバル」(音楽と民族衣装)
- ・ニュースレターを中心とした情報通信ネットワーク
- ・愛川町での「笛と太鼓の音楽祭」「アジア・シルクロードフェス - 中津川モンゴルブフトーナメント」
- ・ティム創設5周年コンサート ロシア連邦サハ共和国ヤクーツク市 2014年2月1日
- ・シカチアリヤン村親睦ツアー

新年あけましておめでとうございます

愛川サライで、感謝祭・収穫祭・NPOユーラシアンクラブ・愛川サライ忘年会

地域の仲間とNPOユーラシアンクラブの仲間が竹藪前で交流

森川絹江新町長と面談、連携を申し入れ

NPOユーラシアンクラブ支部 愛川サライ 代表 大野 遼



昨年12月8日(日)、神奈川県愛川町の愛川サライで、昨年開催した第4回中津川弁財天愛川町音楽祭 笛と太鼓のフェスティバル(8月3日) 第3回中津川モンゴルフェスティバル(10月12日)でお世話になった皆さんへの御礼をこめて感謝祭・収穫祭・NPO

ユーラシアンクラブとの合同忘年会が実施されました。共に活動するまちづくりネットワーク愛川の代表諏訪部勲さん、副代表の足立原泰さん(第4回中津川弁財天愛川町音楽祭実行委員長)、理事の大塚憲二さん(愛川サライ事務局長、NPOユーラシアンクラブ理事)、両向区長中島良一さん(第3回中津川モンゴルフェスティバル実行委員長)、両向区役員の宮崎真尚さん、昨年の中津川モンゴルフェスティバルで司会をお願いした小正まち子さん、仙台下倶楽部の代表沼田彰さん、愛川高校和太鼓部OBユニット「打縁」のリーダー網島さん、町会議員の佐藤茂さん、同玉利優さん、元町議で先の町長選候補者山中正樹さん、インドで8年間音楽行者のもとで修業したシタール奏者伊藤公朗さんと奥様の伊藤美郷さん、東京からNPOユーラシアンクラブの副理事長バーボルドーさん(モンゴル・ブフ・クラブ代表)、NPOユーラシアンクラブ理事の永田真一

さん、同理事の山田さん、10 数年一緒に活動しているウイグル人の舞踊家グリザルさん、モンゴル人の若い友人ら 23 人が集まり、餅を搗いたり、羊のスープ、芋煮、焼き芋、カレーを食べて交流、伊藤公朗さんのシタール演奏やモンゴル人の若い仲間の歌、グリザルさんのウイグル舞踊を鑑賞し、ほぼ全員がこれまでの活動や今後の抱負を語り、ゆったりとした時間を楽しみました。

愛川町は久しぶりの町長選挙で女性新人の森川絹江氏が当選し、まちづくりの動向が不透明ですが、今後接触することになっており、11 日、諏訪部、足立原、沼田、山口勇一自然観察会会長と大野が町長と面談し、連携を申し入れしました。

昨秋から、今後の活動の軸を、アジアの大使館と連携した三越でのアジア・シルクロードフェスティバル開催や高島屋と連携した「300 人の村の古代絵画展」展開の可能性拡大を模索しており、サハ、アムール流域のシカチアリヤン村、モンゴル、キルギス、タジキスタン、ウズベキスタン、アフガニスタンなどとの交流促進、情報通信ネットワークの拡充、浦川治造さんの映画「カムイと生きる」開催、などのほか、引き続き愛川町（清川村含む）での音楽祭やモンゴルフェスティバル開催の準備などが挙げられています。

2013 年のナーダムを振り返る

モンゴル・ブフ・クラブ代表（NPOユーラシアンクラブ副理事長） パー・ボルドー



にカラー写真付きで大きく報道された。

その一週間後の 10 月 12 日、神奈川県立あいかわ公園で、第 3 回中津川モンゴルフェスティバル実行委員会主催の第 3 回中津川モンゴルフェスティバルが盛大に開催された。公益財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団など複数の団体共催で行われる同イベントは、地元および周辺地域の皆様のご支援とご協力を得て、愛川町の恒例行事としてしっかりと定着している。今年の特徴は、アフガニスタン大使館、モンゴル大使館が後援しているほか、NPO ユーラシアンクラブ、モンゴル・ブフ・クラブ、モンゴル国文化教育大学の三つの団体の設立 20 周年が重なったことで特別な意味を持った。ナーダム終了後に文化教育大学専属芸術団のコンサートが行われ、夜は清川リバーランドで 60 余人がバーベキューを楽しみ、宿泊した。

上記のナーダム以外に、各地で開催されたナーダムは下記の通りである。

- 1月6日、第1回新年ブフ大会
(主催：モンゴル・ブフ・クラブ、於板橋区赤塚公園)
 - 4月14日(日)、第8回成吉思汗祭典
(主催：内モンゴル青旗協会、大阪市淀川区民センター)
 - 5月4-5日、ハワリンバヤル(春祭り)2013
(主催：在日モンゴル人留学生会、於練馬区光が丘公園)
 - 5月5日、第8回仙台ナーダム
(主催：「チョールガン」協会、於仙台市榴ヶ岡公園)
 - 5月6日、矢本地区慰問ブフ大会
(主催：モンゴル民族文化基金、於宮城県東松島市)
 - 6月2日、蒼国来開復帰ブフ大会
(主催：モンゴル・ブフ・クラブ、於板橋区赤塚公園)
 - 6月15日、新潟産業大学ブフ大会
(主催：産大モンゴル相撲部、於柏崎市海辺)
 - 7月13-15日、Mongol Tuurgatanii Naadam
(ハダバトル基金、於練馬文化センター)
 - 8月18日、サマーキャンプ練習試合
(主催：モンゴル・ブフ・クラブ、於板橋区赤塚公園)
 - 11月3日、新潟産業大学ナーダム
(主催：同大学モンゴル相撲部、於産大広場)
- なお、ここ数年において、栃木県那須塩原市、茨城県つくば市、

2013 年 10 月 6 日、東京都世田谷区蘆花恒春園で、第 20 回ブフ大会および第 3 回モンゴル文化交流ナーダムが開催された(主催：モンゴル・ブフ・クラブ、モンゴル民族文化基金)。ブフとはモンゴル相撲のことだが、日本におけるブフ大会は 20 周年を迎えているのである。この大会は、毎年 10 月第 1 日曜日に開催されることから、在日モンゴル人およびモンゴル文化愛好者のあいだでは、「秋場所」(Namriin Naadam)として親しまれてきた。20 周年という節目の年なので、50 歳を迎えた筆者も引退式を行い、現役に別れを告げた。内モンゴルの横綱チンジョリグトをはじめとする本場の力士たちや日本全国から強豪たちが集まり、会場を大いに盛り上げた。集まった観衆は 800 人を超え、モンゴル国大使フレルバトル閣下と令夫人、モンゴル国芸術勲章受章者ジャンツァンノロブ氏などビッグゲストらもご来場いただいた。日本におけるもっとも古いナーダムにふさわしく大盛況であった。大会の様子は『月刊秘伝』(12 月号)

千葉県柏市、君津市、静岡県富士宮市、長野県飯田市、三重県津市、埼玉県川口市で不定期に開かれたことがある。

上記の通り、2013 年に日本各地で行われた、ブフ大会、つまりモンゴル・フェスティバルは、冒頭のナーダムを含めて、12 回を数えている。平均すれば、一カ月に 1 回の計算である。いまやブフ、すなわち、モンゴル・フェスティバルは日本における文化交流に欠かせない存在となっていると言えるのではなからうか。

モンゴル国および内モンゴルでは、それぞれ年間 100 回以上のナーダムが行われていると言われている。両者は、モンゴル文化圏におけるナーダムの二大中心地であることはいうまでもない。しかし、海外で毎月のようにナーダムが行われている国は日本だけである。したがって、日本はナーダムの第三中心地であるといっても過言ではなからう。

主催者別に見ると、もっとも多いのは、在日モンゴル国、および内モンゴル出身のモンゴル人からなる任意団体によるものであるが、

類型すると、自主型（「秋場所」、ハワリンバヤルなど）、地域密着型（中津川モンゴルフェスティバル）、公的機関主催型（新潟産業大学）、興行型（ハダバートル基金）などに分けることができる。内容的に見ると、ブフをメインとするもの、ブフをはじめ、モンゴル音楽、モンゴル料理など衣食住を紹介する総合的なものが多い。また中津川モンゴルフェスティバルのように、アジア諸国との文化交流を目指す動きもあり、ブフは、モンゴル文化の紹介だけではなく、ブフを通じた国際・文化交流および日本各地の地域住民との友好的交流を進めるうえで大きな役割を果たしつつある。

今後もブフを通じた、そうした文化交流を進めていきたいと思う。資金面など大きな課題を抱えているものの、継続こそ力なりということわざのとおり、地道な交流にこそ意義があると考えている。2013 年だけではなく、長年ご支援・ご協力いただいた皆様々に心より感謝を申し上げる次第である。

<バイオマス産業社会ネットワーク (BIN) 第 132 回研究会のご案内>

日 時：2014 年 1 月 29 日（水）15:30～17:30
テーマ：「森林バイオマスのエネルギー利用の考え方 - 熱と電気、チップとペレットそして薪 -」

講演者：小島健一郎氏（ペレットクラブ事務局長）

会 場：地球環境パートナーシッププラザ

（東京都渋谷区神宮前 5-53-70 国連大学 1F）

地下鉄表参道駅より徒歩 5 分・JR 他渋谷駅より徒歩 10 分

<http://www.geoc.jp/access>

参加費：BIN 会員 無料、一般 1,000 円

近代的な木質バイオマス利用な取り組みが日本で始まって、10 年あまりがたちました。その中で木質ペレットは、全国で 100 以上の工場がつくられ、生産が始まりましたが、コストや普及の

壁にぶつかっている例も多く見られます。その一方で木質ペレットの品質規格が整備されるなどの進展もありました。また、2012 年 7 月の FIT 開始以来、各地で未利用材を燃料とする木質バイオマス発電計画が次々立ち上がる一方で、チップや薪のボイラー、ストーブ利用も広がりつつあります。

第 132 回研究会では、長年、木質バイオマス利用推進に取り組んできたペレットクラブ事務局長の小島健一郎氏に、さまざまな形態の森林バイオマス利用について、その背景となる最近の林業・林産業の状況も含めて伺います。会場の皆様とともに、今後の日本の木質バイオマス利用推進に向けて、活発な議論ができれば幸いです。参加をご希望される方は、下記よりお申し込みください。 <http://www.npobin.net/apply/>

【インド通信】17号 ケーララと日本で思うこと

佐藤友美

[1986 年生。幼少期をオーストラリアとシンガポールで、10 代は埼玉県で過ごす。オーストラリア国立大学でサンスクリット語と日本語言語学を学ぶが、優等学位のために書いた論文は津田梅子に関するものだった。その後東京外国語大学の博士課程前期に入学するも、現在休学してインド・ケーララ州で日本語教師として企業勤務。現在の主な関心はケーララ芸能。]

日本に一時帰国中です。改めて思うのは、それぞれの社会にそれぞれの病がある、ということです。

ケーララは、大雑把に言って、田舎である、と言えるでしょう。トリバンドラムやコチンなどは充分都会と呼べると思いますが、人々の心性は、一朝一夕に「洗練された」都会人になれるわけではありません。まだまだ往来には、「あなた、この間映画に出ていた？」と訊きたくなるような、「典型的な」おじさんやおばちゃんがたくさんいらっしゃいます。

私などは、都会があまり好きではないタチです。でした、と言い換えた方が良くもありません。空気が悪いとすぐ体調を崩すし、コンクリートも苦手です。「今の高齢者の方々や団塊の世代の苦勞のおかげで、日本が発展し、今の生活が...

...」という言説には、「それは確かにそうだけど、おかげで初めから奪われていた選択肢もある」と返してしまいたい方です。

けれどもケーララで一年と九ヶ月働いて、職場自体はテクノパークという、また別世界の整備された環境でしたが、「私は本当の田舎には住めない」と思うようになりました。もしも私が二十年ほど早く日本の田舎に産まれていたら、きっと都会に出て来ただろうし、もしもケーララに産まれていたら、都会どころかケーララを、下手したらインドを出ていたかもしれませぬ。

特に女性にとっては行動の制限が多く、また、誰に何を言っても良いか、あるいはいけないう。しがらみの社会です。

ケララで何らかの社会運動をやっている人は、総じて、自らの考えに強い確信、「自分は絶対に正しい」という感覚を持っているように思えます。外国人からすれば、戸惑ってしまうほどに、頑迷と呼びたくなるほどに強い確信です。しかしそれは、あの社会の中で、自分の意志を貫いていくためには、そうでないと生き延びることができないのでしょう。

今でも東京が好きだとは言えませんが、ここには人が集まるだけの強いエネルギーと自由を許す環境が、瀧みと同じくらいあることも分かるようになりました。豊かな自然だけで

人は幸せにはなれないことを、私はケララで学びました。

人が伝統から離れてしまう時、特にアジアのコンテキストの中では、単に「西洋文明の侵略」「便利さへの憧れ」などで説明が付けられてしまうことが多いように思います。けれども、人は安きに流れやすいという性悪説のようなものを取るにしても、侵略者側の策略ありきなのだとしても、やはりそれだけではない、それ以前の社会の何がしかの歪みがあって初めて成立するものも多いのではないのでしょうか。

【インド通信】18号 ケーララのセクシュアリティ

佐藤友美

あまり書いてどこかで誰かに見咎められたら……と、今まで書かなかったのですが、日本にいて気が大きくなっているうちに、書いてしまうことにしました。ケーララ人のセクシュアリティの問題。

直近の知人や友人たちは、皆夫婦仲が良く、恋愛結婚で無くとも、「ケララ人は皆、お見合いした相手と恋に落ちてしまうのね」と感心するほどです。それでも、「子どもの頃にお母さんが男の人と一緒に出て行ってしまって……」という話、割とよく耳にします。また、表に出て来ないだけで、子どもへのレイプ事件も多いだとか、若い男の子が人妻に誘われるのは普通だとか……性犯罪軽減のために、州政府が風俗施設の設置を進めているという噂も、聞いたことがあります。

「デリーで痴漢に遭って『あんたケララ人でしょ』と言ったら『え、どうして分かったの』と驚かれた」という話も聞きました。変わって来ているとはいえ、まだまだお見合い結婚が当たり前の世界、青春なしに、若さを発散しないままに夫になり父親になってしまい、ふと「今が最後のチャンスかも」と思ってしまうのだとか……。

私の狭い範囲での調査の結果としては、「婚前交渉はナシだけど、婚外交渉はアリ」というのが、一つ、あるようです。これは、初めはビックリしたのですが、たしかにそうだと聞くと、

出て行った母親の話や、映画で象徴的に描かれる不倫など、説明がつくことも多いのです。「妻が夫に若い女を都合することも普通だ」という友人の知人の言葉は、本当かどうか判断に迷うところですが。

かと言って、お見合い結婚が悪いという訳ではありません。恋愛結婚もお見合い結婚も、破綻する率はそう変わらないと聞きます。また、お見合い社会だからこそ、中流階級の若者たちの、下心ない男女の確固たる友情のありさまは、私の目には羨ましく映るほどです。(男女で「親友」であることが、特段珍しくもおかしくもないのです)

昨年、今年と世界的话题をさらったデリーの事件は、ケララにいとほとんど、違う国の出来事のように感じます。実際にケララは、インドで一番女性の地位が高いと、言われることもあります。しかしそれでも、痴漢もそれなりにいけば、性犯罪者もそれなりにいるわけです。一方で、夜一人歩きをしたり、派手な格好をする女性の数は圧倒的に少ない(デリーに行ったことが無いので、あてずっぽうの比較ですが)。

いわゆる「インド」のイメージとは違うとは思いますが、こちらはこちらで不思議な、セクシュアリティの世界があるケララです。

【マレーシア通信】第19号 マレーシアの結婚披露宴(マレー系)

板坂 優一

今回は結婚式です。実際は披露宴の他にも結婚に際する何か儀式や、贈り物などするそうですが、くわしいことまでわかりませんでした。昔、トルコで結婚式に飛入り参加したことがあります。そこもマレーシアと同じ雰囲気でした。トルコのほうがもっと西洋的な感じでしたが、喜びをシェアする感じが共通している感じがします。なにか大陸の繋がりとロマンを感じました。

板坂 優一：1983年生まれ。北海道出身。2009年の冬からバックパックとギターを背負って中国からシリアまでアジア横断の旅へ。そこで見た『イスラムの世界』に魅せられ、現在マレーシアのペナンにてアジアの文化、特にイスラム圏について宗教、社会などの勉強をしている。

先日はじめてマレーシア人(マレー系)の結婚式の披露宴に出席させて頂いた。今回は私が参加したマレー系の披露宴をレ

ポートしたいと思う。

まず始めにマレーシアに来て以来、結婚式等のような伝統や宗教等に則っ取られがちかつ、フォーマルな席に招待された時、嬉しい半面、未知過ぎてどうすればいいのかわからない事が多々ある。私自身、マレーシアにて披露宴に招かれるのは初めてで、何を着て行けばいいのかわからないのか、何を持っていけばいいのかわからないのか、また、礼儀作法等といった感じなのかがとても気になった。実際マレーシアに住んで 2 年以上経ち、マレーシアの文化や習

食事はビュッフェスタイルのマレー料理が来場者全員に振る舞われた。今回はナシビリヤニ（インド風炊き込みごはん）とフライドチキン、数種類のカレーと野菜の炒めもの、スイカ、ジュースと水が用意された。味や見た目に関してはどの料理も特別感無く、どこにでも有るマレー系ホーカーの味だ。ちなみにビュッフェスタイルと聞くと何か特別なイメージを持ってしまいがちだが、東南アジアの庶民の食事ではそれが当たり前



慣を多少なり知ったからこそ気になる事でもあり、また日本の価値観を基準にした物の考え方とも重なってしまうのも事を風雑にさせる。実際のマレーの結婚式は日本の結婚式の様な堅苦しさは全く無い。服装も何でもいい、祝い金もいくらでも良い、贈り物でもよいし、礼儀作法等日本のような複雑さは無い。料理を準備する人に関しては完全に普段着だった。

マレーの披露宴は昼間から始まる。会場は貸し切りの大ホールが一般的で、12 時に会場が開き、2 時に新郎新婦が登場し、5 時くらいには式が終わる。式の中のメインイベントは新郎新婦の登場とケーキカットだ。それ以外は特に催し物も無い。頃合いを見て一緒に写真を撮ったり、お祝いを渡したりするくらいで後は家族や親戚、友人等と食事を楽しむ位だ。

祝い金は『アンパオ』と呼ばれ、これは直接新郎新婦に渡す。面白いことにアンパオは華人の文化で、要するにお年玉の事だ。マレーシアでのお年玉が貰える条件は、基本的に親等が未婚者の人にあげるもの、つまり結婚していなければ何歳になっても貰えるものだ。マレー系やインド系の間では祝い金という形でアンパオという言葉が使われることが多いようだ。また、お祝いの物を送る場合は新しい生活に役立つものを贈るのが好ましいが包丁等の刃物は贈ってはいけません。



になっている。例えば以前紹介した経済飯（おかずぶっかけご飯）は東南アジアで広く食べられている一番身近かつ安価なビュッフェだ。よく外国人向けのツアーの内容の中に『昼食（ビュッフェ）』と書かれているのをよく目にする。知ってる人はすぐ経済飯を想像するが、それでも若干豪華そうな感じに騙されそうになってしまう所が怖いところである。ビュッフェという言葉は東南アジアでは安価な食べ物を 3 倍贅沢にさせる魔法の言葉なのだ。それらを適当に取り、用意された席に適当に座り、食べる。基本的には好きな時に来て、好きな時に帰れるので席の指定はされていない。また今回の来客者の殆どは新郎新婦からの招待状を受けた人達だと思

うが、カンボン（田舎）では招待状を受けた人の他にも近所の人や、友だちの友だち等、誰でも参加出来るらしい。祝い事はなるべく大勢で、その喜びをみんなでシェアしようという考えは少なからず有るようだ。

しかしその様なお祝いムードの中、披露宴自体は特に変わった事は無く、淡々とすぎる時間に私自身退屈してしまい、途中

帰宅してしまったのが正直な所であったが、文化、宗教等、それ以外の付随する価値観の違いを改めて感じる事ができたとも印象的なイベントだった。

メディア・ユーラシア情報 ネットリサーチ

東京外国語大学「日本語で読む中東メディア」が注目 <http://www.tufs.ac.jp/common/prmeis/fs/> です。

恩赦のロシア元石油王「罪は認めていない」 2013/12/23 0:32

【モスクワ=石川陽平】「プーチン・ロシア大統領は罪を認めることを私の釈放の条件としなかった」。プーチン氏によって 20 日に恩赦されたロシア石油大手ユーコス社のミハイル・ホドルコフスキー元社長は 22 日、出国先の独ベルリンで記者会見し、今後も無罪を勝ち取るための訴訟を続ける考えを表明した。

ロシア最大の「政治犯」とされる元社長は 2003 年、プーチン政権と対立し逮捕、脱税などで有罪判決を受け服役していた。会見では 11 月 12 日に罪を認めないで恩赦される可能性を聞いたと述べ、政権との仲介に尽力したゲンシャー元独外相らに謝意を表明した。

元社長は恩赦の理由とみられる、ロシアで 2 月に開かれるソチ冬季五輪へのボイコットに反対する考えを表明。プーチン氏については、家族に圧力をかけなかったとして「復しゅう心も憎悪もない」と語った。今後は逮捕の一因とされる政治活動にもビジネスにも従事しないと述べ、ロシアへの帰国については「再び国外に出られる保証はない」と否定した。

http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM2200W_S3A221C1FF8000/

プーチン大統領が国営メディア再編、通信社新設 対外宣伝強化 2013 年 12 月 10 日 08:43 JST

【モスクワ 9 日 ロイター】- ロシアのプーチン大統領は 9 日、対外宣伝を強化するために国営ロシア通信を改組し新たに通信社を設立する大統領令を出した。ロシア通信は保守派からリベラル過ぎるとみなされており、メディアへの締め付け強化を示す形となった。

新設する通信社の社名は「きょうのロシア」で、国際ラジオ放送局「モスクワの声」も統合される。

大統領の権威を高めることや、ロシアの対外的なイメージを改善することが再編の狙いとみられる。

リベラル派のロシア通信編集長スヴェトラナ・ミロニウク

【西アジア】

化学兵器 5 か所で使用の疑い、シリア国連調査団が最終報告 2013 年 12 月 13 日 14:21 JST

【国連 12 日 ロイター】-シリアの化学兵器使用疑惑を調べた国連調査団は 12 日、これまで確認されている 8 月の首都ダマスカス郊外での大規模攻撃など、計 5 か所で化学兵器が使われた可能性があるとする最終報告書をまとめた。

報告書によると、うち 4 件はサリンが使用されたとみられ、複数の攻撃で政府軍の兵士や市民も被害に遭ったとみられる。

調査団のセルストロム団長は、報告書で「シリアで進行中の紛争で化学兵器が使用されていると結論付けた」と明言した。

に代わって新会社のトップには保守派のテレビジャーナリスト、ドミトリー・キセリョフ氏が任命された。

政治アナリストのパベル・サーリン氏は今回の決定について、おそらくクレムリン内部の勢力争いで保守派が勝利したことを示すと指摘した。

「イデオロギーの大幅な転換がなされ、クレムリンの一段と強い監視の下で西側に対してタカ派的な報道がかなり増えると予想する」としている。

<http://jp.reuters.com/article/companyNews/idJPL3N0J04I420131209?rpc=188>

ロシア大統領支持率 1 期目以来の最低水準に低下 = 調査機関 2013 年 12 月 4 日 13:23 JST

【モスクワ 3 日 ロイター】- ロシアの調査機関レバダによると、プーチン大統領の支持率が先月過去最低水準に落ち込んだ。物価上昇と景気減速が背景とみられている。

調査では、11 月の大統領支持率が 61% となり、10 月の 64% から低下したほか、1 月に記録された今年最低の 62% を下回った。

レバダの月例調査は、大統領が 1 期目で就任した翌月の 2000 年 6 月から開始された。

レバダの幹部は「物価上昇が続く、多くの人が今後状況が好転する可能性を見出せずにいる」と指摘。これが支持率低下の要因との見方を示した。

プーチン大統領の支持率は、石油ブームに沸いた最初の 2 期の 2000 08 年は 70% を上回ることが多く、80% を超えたこともあった。

だが 2012 年 3 月に 3 期目に当選した後は、景気回復の実現に苦戦している。

<http://jp.reuters.com/article/marketsNews/idJPL4N0JJ0W020131204?rpc=188>

新たに使用が疑われているのは、3 月の北部ハーンアサルや 4 月の北部イドリフ近郊での攻撃など。また、8 月 21 日に首都ダマスカス郊外ゲータで多数の市民が死亡し、既に化学兵器使用が確認された攻撃では、サリンが大規模に使用された「明白で説得力のある」証拠があるとしている。

調査では誰が化学兵器を使用したかには踏み込んでいないが、シリア政府と反体制派は互いに相手が使用したと主張している。

http://jp.reuters.com/article/jp_mideast/idJPTYE9BC03C20131213

シリア北部アレッポで 3 日連続の空爆、死者 100 人超える

2013 年 12 月 18 日 11:08

【12 月 18 日 AFP】シリア軍は 17 日、北部アレッポ (Aleppo) の反体制派が支配する地域で 3 日目となる空爆を実施した。一連の空爆による死者は 100 人を超え、周辺地域の病院は負傷者であふれかえっているという。

英国を拠点に、シリア国内の活動家や目撃者たちから情報を収集しているシリア人権監視団 (Syrian Observatory for Human Rights) によると、17 日の空爆では少なくとも 20 人の市民が死亡し、うち 2 人が子どもだった。また、15、16 の両日に行われた空爆による死者は、子ども 32 人を含む 86 人に上ったという。

国境なき医師団 (Doctors Without Borders) によると、同市周辺の 3 病院の前には数十人の遺体が並べられ、遺族による引き取りを待っている。これら病院は負傷者であふれているとい

新疆、2015 年に巨大金鉱山の採掘開始

2013-05-29 15:27:35

新疆ウイグル自治区新源 (キユネス) 県党委員会は 28 日に、県内で発見された巨大金鉱山の探査作業と付近環境の回復と保護の作業を進めており、2015 年にも採掘作業を開始することを明かにしました。年間で金 3 トン、銅 5000 トン規模の産出が期待でき、潜在的経済価値は 200 億元に上ると見込まれています。

発見された金鉱山は天山山脈の「中央アジアゴールドベルト地帯」に属しています。「ゴールドベルト地帯」は世界レベルの鉱石地帯でウズベキスタンやカザフスタンなどの国でもこの鉱石地帯で大規模な金鉱山が発見されています。(万、吉野)

<http://japanese.cri.cn/881/2013/05/29/162s209015.htm>

新疆が周辺諸国との初の「グリーンルート」を開通

2013-12-25 14:27:00

新疆ウイグル自治区は 23 日、中国と周辺諸国との初の「グリーンルート」である中国・カザフスタンの巴克図 (タルバガタイ)・バガトの農産品高速通関ルートを開通しました。今後、中国とカザフスタンの税関はこのルートを通る農産品の通関

[中央アジア]

う。

また、同国の内戦が激しさを増す中、英国政府は 17 日、病院でボランティアとして活動するためにシリア入りし、アレッポで身柄を拘束されていた英国人医師が、シリア政府によって事実上殺害されたと発表した。一方のシリア政府は、同医師が収監中に自殺したと主張している。

アレッポはシリア第 2 の都市で、かつては商業の中心地だった。しかし昨年、反体制派が同地に攻勢をかけ始めて以降、内戦の最前線となり、現在は政府と反体制派の支配地域に分割されている。

2011 年 3 月、民主化を求める抗議活動を政府が暴力的に弾圧したことをきっかけに始まったシリア内戦による犠牲者は、12 万 6000 人に上ると推定されている。(c)AFP

<http://www.afpbb.com/articles/-/3005281>

手続きなどを優先的に行うこととなります。

この農産品高速通関「グリーン・ルート」とは中国とカザフスタンが税関で設置した専用の農産品輸出入申告検査窓口です。ここで即時に農産品の申告書を審査し、審査済みの農産品輸出入企業と輸送車両に「グリーンルート」のマークを発行するという事です。輸送車両は専用の「グリーンルート」をそのまま通過することが出来、貨物の通関滞留時間を短縮します。

「グリーンルート」開通後、周辺の地域ないし新疆と全国の農業生産地域はこのルートを利用して、果物と農産物をカザフスタンとロシア市場に直送できるほか、新疆と中国各地の農産物の輸出、栽培産業の調整、産業チェーンの延長、農牧民の収入増加、栽培地域の生態環境の改善などに積極的な役割を果たすこととなります。

ルート開通 1 ヶ月後には、両国の税関は運行状況を評価し改善します。今後このようなやり方を広げていくと言うことです。

(Yin)

<http://japanese.cri.cn/881/2013/12/25/181s216037.htm>

[東南アジア]

首相退陣、総選挙延期へ圧力 バンコクで 20 万人超が集会

【バンコク共同】タイの首都バンコクで 22 日、「タクシン(元首相)体制打倒」を掲げて妹のインラック首相退陣や来年 2 月に予定される総選挙の延期などを求める大規模集会が開かれ、バンコク警察本部によると、推計約 23 万人が参加した。野党民主党は総選挙ボイコットを表明しており、集会を主導するステーブ元副首相は政権側への圧力を強めることを狙う。

ステーブ氏は演説で総選挙実施前に政治改革を実行するよう要求し、参加者は氣勢を上げた。一部はインラック首相の自宅前までデモ行進した。2013/12/22 22:27 【共同通信】

<http://www.47news.jp/CN/201312/CN2013122201002066.html>

タイ民主党、総選挙のボイコットを発表

2013 年 12 月 22 日 12:41

【12 月 22 日 AFP】タイの反政府派がデモの拡大に向けた準備を進める中、最大野党の民主党は 21 日、インラック・シナワット (Yingluck Shinawatra) 首相が実施を表明した総選挙をボイコットすると発表した。危機的状況に陥った同国で、政府への圧力が一層、高まっている。

タイの政党として最も長い歴史を持つ民主党のアピシット・ウェチャチワ (Abhisit Vejjajiva) 党首によると、党員らの投票で総選挙に参加しないことを決めた。記者会見でアピシット党首は、「総選挙はこの国が抱える問題の解決や改革の推進、各政党に対する国民の信頼回復につながらないと党員たちは考えている」と述べた。

一方、国内で続く緊張状態の解決を目指して来年 2 月 2 日の選挙実施を発表したインラック首相は、民主党の決定にかかわらず総選挙は行うとしている。

しかし反政府派は、改革を実行するため、民主主義を一時的に停止させて選挙以外の方法で選んだ国民各層の代表から成る「人民議会」を暫定的に設置することを要求している。民主党の決定は反政府派を強く後押しするものだ。

繰り返される政治的混乱

デモ参加者らはインラック首相の退陣と、現在はドバイ (Dubai) を中心に活動している首相の兄、タクシン・シナワット (Thaksin Shinawatra) 元首相の影響力の排除を求めている。富豪のタクシン元首相に対しては特に、タイ南部の国民や首都バンコク (Bangkok) の中間層、エリート層の間で嫌悪感が強い。

中韓、23 日に外交・安保対話 北朝鮮情勢など協議
2013/12/22 21:59

【ソウル=共同】韓国外務省は 22 日、韓国と中国の外務、国防当局の局長級による初の「中韓外交・安保対話」を 23 日に北京で開催すると発表した。北東アジア情勢や北朝鮮情勢、中韓の協力強化などが議題という。

同対話は、6 月の中韓首脳会談で韓国の朴槿恵大統領と中国の習近平国家主席が設置に合意していた。張成沢元国防副委員長の処刑後の北朝鮮情勢や、中国の防空識別圏設定による北東アジアの緊張などについて話し合うとみられる。

http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM2200Q_S3A221C1FF8000/

「フィリピン台風被災地の復興に一層の支援を」、国連事務総長 2013 年 12 月 22 日 18:51

【12 月 22 日 AFP】国連 (UN) の潘基文 (バン・キムン、Ban Ki-moon) 事務総長は 22 日、超大型の台風 30 号 (アジア名: ハイエン、Haiyan) で壊滅的な被害を受けたフィリピンが復興資金の不足に悩まされているとして、各国に支援の強化を呼び掛けた。

被災地のタクロバン (Tacloban) を前日の 21 日に視察した潘事務総長は記者団に対し、「これをもう 1 つの忘れられた危機にしてはならない」とコメントした。潘事務総長によると、国連は被災地の救援や復興に 7 億 9100 万ドル (約 823 億円) の支援を呼び掛けたものの、これまでに集まったのはその 30% 程度にとどまっているという。

台風 30 号は 11 月 8 日にフィリピン中部を直撃し、津波のような高潮に沿岸全域がのみ込まれた。上陸した台風としては史上有数の規模で、政府集計によると死者は 6102 人、行方不明者は 1779 人。

被災地はポルトガルとほぼ同じ面積で、被害総額は 129 億ドル (約 1 兆 3400 億円)、家を失った人は 440 万人に上った。フィリピン政府は、向こう 4 年間で復興を大幅に進めるには 81 億 7000 万ドル (約 8500 億円) の資金が必要との推計を公表している。(c)AFP

<http://www.afpbb.com/articles/-/3005493>

中国で記者養成学部の管理強化 共産党が運営に直接関与

【北京共同】中国共産党が、記者を送り出している北京など国内主要大学のマスメディア関連学部の運営に直接関与し、

民主党は 2006 年にも選挙をボイコットしたことがある。その後の政治的混乱の中で軍事クーデターが発生し、当時首相だったタクシン氏の失脚につながった。

タイの元外交官で京都大学 (Kyoto University) 東南アジア研究所のチャッチャワーンポンパン・パウイン (Pavin Chachavalpongpun) 准教授は、「選挙が技術的な理由で無効とされれば、今回のデモも当時と同じような状況を作り出す可能性がある」と指摘する。「国際社会の注目がこれほどタイ情勢に集まっている中で、総選挙のボイコットは民主党に悪い影響があるだけだ」(c)AFP/Anusak KONGLANG

<http://www.afpbb.com/articles/-/3005485>

【東アジア】

大学の管理を強化する方針を固めたことが 2 日、分かった。報道の自由など「西側の価値観」を否定し、党に忠実な人材を育成すべく“思想を改造”する狙いがあるとみられている。

習近平指導部は「(民主主義などを支持する)改革派が最も幅を利かせているのは大学とマスコミ」との危機感を抱いている。報道関係者を養成する大学内で思想引き締めを徹底し、党のプロパガンダを伝えるメディアの役割を一段と強化する。

2013/12/22 17:05 【共同通信】

<http://www.47news.jp/CN/201312/CN2013122201001780.html>

【張成沢氏処刑】「後継妨害」「売国行為」「罪状」並んだ処刑の判決文

2013.12.13 21:45 (1/2 ページ)[北朝鮮]

北朝鮮国営メディアは張成沢氏の処刑に至った判決について詳細に伝えた。その「罪状」を読み解くと、張氏が進めた中国に依拠した経済路線と外交政策の“否定”が浮かび上がる。(桜井紀雄)

「仕方なく席を立ち上がっておざなりに拍手し、傲慢に振る舞い、軍と人民の怒りを呼んだ」。約 18 分間読み上げられた「罪状」で真っ先に挙げたのが、金正恩第 1 書記が金正日総書記の後継者として登場した 2010 年の朝鮮労働党代表者会での態度だ。

「後継を妨害」

張氏は金総書記の長男で中国などで活動する金正男氏を世話した経験もあり、金第 1 書記の後継者就任に慎重だったといわれる。「正男氏側に立っている」との臆測がつきまどってきた。

「判決」は「後継問題を妨害する大逆罪を働いた」と糾弾。莫大(ばくだい)な資金を投じて進む記念碑設置など金第 1 書記の偶像化を「黙殺した」ことも罪に挙げた。

経済をめぐる軍部との軋轢(あつれき)も垣間見える。

経済立て直しに向けた権限の自身への集約が、金総書記時代の「国家機構を無視し、内閣機関を自らの下に属させ、外貨稼ぎを牛耳った」とやり玉に上がった。金総書記時代の法令を「修正すればよい」と発言したとされ

ることも「妄言」だと切り捨てられた。

張氏が目を付けたのが、軍部が持つ鉱山開発など「外貨利権」だった。次々に利権を剥奪し、対中貿易を通じ財源確保を図ってきたとされるが、「石炭など貴重な資源をむやみに売り飛ばさせた」と指弾された。張氏失脚の背景に、利権を奪われた軍部の反発を指摘する見方があり、判決は半ばこれを裏付けた形だ。

「売国行為」

国の名指しこそしないものの、「罪状」からは張氏の対中姿勢へのいらだちがうかがえる。

「売国行為」の一つに挙げるのが、北東部の経済特区、羅先港の使用権を中国やロシアに「50年期限で売り飛ばした」ことだ。「外部世界の『改革家』との認識を利用しよう」と妄想した」との言及もある。

「改革家」はまさに中国で広く持たれている張氏に対するイメージで、昨夏の胡錦濤国家主席（当時）との会談など中国側も張氏の存在を重視してきた。

そして「途方もない経済混乱」を招いた09年のデノミネーション（通貨呼称単位の変更）は「背後で操った」とされた。張氏の経済路線を否定した上で、失敗した政策の責任は全てなすりつける意図が浮かぶ。

軍部と決定的に対立しても核やミサイル実験に反対し、米韓などとの交渉を引き出そうとしてきたとされる対外姿勢もまた、「米国とかいらい逆賊一味（韓国）の『待ちの戦略』に便乗し、国を崩壊させようとした」と、「反党・反国家・反人民的罪悪」の一つに結論付けられた。

北朝鮮情勢に詳しい李相哲龍谷大教授は「張氏の政策は限られた現状ではある種、常識的といえた。プレーキ役を失った政権はさらに強硬策に傾きかねない」と指摘する。

<http://sankei.jp.msn.com/world/news/131213/kor13121321480010-n2.htm>

CO2 排出量、2012 年は 2.2% 増 中国の石炭火力発電が要因 2013 年 11 月 20 日 13:52 発信地: ワルシャワ/ポ

【インターネット】

欧州外相らに中国からハッカー攻撃、9 月の G 2 0 会議前 = 調査 2013 年 12 月 10 日 18:39 JST

[ボストン 9 日 ロイター] - シリア情勢をめぐる問題が議論の焦点となった 9 月の G 2 0 首脳会議の前に中国のハッカーが欧州の外相 5 人のコンピューターに侵入していたことが、サイバーセキュリティ会社ファイア・アイ (FEYE.0: 株価, 企業情報, レポート) の調査で明らかになった。

調査によると、ハッカーらは「シリアでの米軍の選択肢」などといったタイトルのウイルス感染ファイルを添付した電子メールを職員に送信することで外相らのコンピューターネットワークに侵入。受信者が添付ファイルを開いた際に悪質なコードを彼らのコンピューター

ーランド

【11 月 20 日 AFP】化石燃料とセメント生産による二酸化炭素 (CO2) の排出量は 2012 年、主に中国の石炭火力発電による排出増加に押され、前年比 2.2% 増で過去最高の 350 億トンとなった。

ポーランドのワルシャワ (Warsaw) で開催中の第 19 回国連気候変動枠組み条約締約国会議 (COP19) に合わせ、地球温暖化に関する国際研究グループ「グローバル・カーボン・プロジェクト (Global Carbon Project, GCP)」の報告書が発表された。これによれば、化石燃料とセメント生産を排出源とする CO2 は、温室効果ガスの排出レベルの指標年とされる 1990 年に比べ 58% 増となっている。また GCP の報告では、経済活動からの推算に基づく 2013 年の CO2 排出量について、前年比で 2.1% 増加し 360 億トンに達すると予測している。2012 年、2013 年の増加率は、過去 10 年間平均の 2.7% をやや下回っている。

GCP によれば、大気中の主要な温室効果ガスは CO2 で、人間によるその排出のほぼ全てを占めているのは、石炭・石油・ガスといった化石燃料の消費とセメント生産によるもので、残る 40 億トンほどは土地利用の変化など他の排出源によるという。

中国の CO2 排出量は前年比 5.9% 増で、2012 年の世界全体における CO2 排出量増加分の 70% を占めた。中国の排出量増加率は過去 10 年間では平均 7.9% だった。2012 年に中国では再生可能資源や水力発電の消費が 25% 程度増えたものの、これは想定 CO2 排出量 (ベースライン) が低いことに由来するもので、ベースラインが高い石炭火力発電の 6.4% 増で相殺されてしまっている。2012 年、石炭火力発電は中国のエネルギー消費の 68% を占めた。

この他、2012 年の CO2 排出量で目立った増加があったのは、日本とドイツで (各 6.9%、1.8% 増) これは原子力発電から石炭火力発電への切り替えによって増加した。またインドは 7.7% と急増しており、これは石炭火力発電の 10.2% 増が要因となっている。(c) AFP

<http://www.afpbb.com/articles/-/3003556>

に読み込んだという。

ファイア・アイは 8 月下旬の約 1 週間に、調査のためハッカーらが使用するメインサーバーの内部構造を監視することが可能だったとしている。

その後、G 2 0 首脳会議直前にハッカーが別のサーバーに移動したためアクセスが途絶えたという。

同社はアクセスを失った際にハッカーがデータを盗む準備をしていたと指摘している。

どの国の外相がハッキング被害に遭ったかについては明らかにしていないが、いずれも欧州連合 (EU) 加盟国の外相で、ファイア・アイは米連邦捜査局 (FBI) を通じて被害者にハッカー攻撃について報告したとしている。

FBIのジェニー・シアラー報道官はコメントを拒否した。

報告書を作成したファイア・アイの調査員6人のうちの1人であるナート・ビルヌーブ氏は「攻撃のテーマはシリアにおける米国の軍事介入だった」と指摘。「知的財産の窃盗以上の何かを意味しているようだ。G20関係者を標的にする意図があった」としている。

9月5-6日にロシアのサンクトペテルブルクで開かれたG20首脳会議ではシリア問題が議論の焦点となり、一部の欧州首脳がオバマ米大統領にアサド政権に対する軍事行動を控えるよう圧力をかけていた。

ビルヌーブ氏は、さまざまな技術的証拠に基づきハッ

カー行為が中国からのものだったことに確信を示した。ただ、中国政府と関連付ける証拠はないとしている。

中国外務省の報道官は定例会見で、中国政府はいかなるハッキング行為にも反対していると発言。「米国のインターネット企業は、中国からのハッキングの脅威について盛んに騒ぎ立てているが、反論不可能な証拠は全く入手できていない。彼らが証拠として提示したものには、専門家から広く疑問の声が出ている」と述べた。

http://jp.reuters.com/article/jp_cyberattack/idJPTYE9B904A20131210?pageNumber=2&virtualBrandChannel=0

【被災地動向】

災地派遣は全国から1682人 自治体職員、不足続く

総務省は22日、東日本大震災の復興支援のため全国の地方自治体から被災4県（岩手、宮城、福島、千葉）に10月1日時点で派遣されている職員数は1682人と発表した。前回調査の4月16日時点に比べ20%増えたが、茨城を加えた被災5県から490人分の追加派遣の要請があるため、総務省は引き続き全国に協力を呼び掛けている。

今回職員を派遣している45都道府県のうち派遣数が最も多いのは、独自に任期付き技術系職員OBを採用した東京都の141人。政令指定都市では横浜市の24人、市町村では盛岡市の18人が最多。

派遣先は4県と49市町村で、宮城県内が50%を占める。2012/11/22 17:40 【共同通信】

被災地派遣、打診断り退職意向 かずみがうら市の部長5人

茨城県かずみがうら市の部長5人が、東日本大震災の被災地3県への派遣の打診を断り、定年前の来年3月末に、自己都合により退職する意向を示していることが24日、市などへの取材で分かった。

市総務課によると、5部長は57～58歳。市では人件費削減や幹部職員の若返りのため、58歳以上を管理職としない措置をとっている。派遣職員の給料は国が支払うため、5部長らに優先的に打診していた。

市は11月、全職員約4000人に2年程度の期間での派遣希望者を募ったところ、1人しか応募がなかった。2013/12/24 12:24 【共同通信】

「東電の事故になぜ税金使う」 前双葉町長市川で講演 013年12月24日

福島第一原発事故当時福島県双葉町長だった井戸川克隆さんが、JR市川駅前の市川アイ・リンクルームで講演した=写真。脱原発の思いとともに、「東京電力の事故に国民の税金を使うのはおかしい」などと国や東電、自治体の責任逃れを批判した。

双葉町は事故直後、町民の命と健康を守るため、埼玉県加須市に千四百人が避難した。現在も放射能が心配で埼玉県内に居住している町民もいる。

井戸川さんは国や東電、福島県の対応への怒りを語った上で、チェルノブイリ原発事故に触れ「発生から二十七年がたった現在、ウクライナの避難しなかった街で子どもの多くが発病している」と説明。「福島県は全体が(通常の被ばく線量の上限とされる)年一ミリシーベルト以上だ」と指摘し、子どもたちを県外の安全な場所で生活させるよう訴えた。(東京新聞村上一樹)

日本橋・三越で、アジアとつながるミッションを持った「アジア・シルクロードフェス」を計画！

内陸アジアの大使館と共催し、音楽と民族衣装、物産販売を通して、アジア理解を促進する「アジア・シルクロードフェス2014」を計画調整中です。数年後には「東アジア共同体」を模索し、国際観光立国を掲げる日本ですが、日本人の間ではまだ「アジア」に対する実像が浮かばないのが実情です。私の友人からは「もう一つのアジア」を掲げて活動するべきだ、と日本のアジア理解を打破するアイデアが寄せられ、日本人の意識改革に取り組む方向が提案されました。日本人にとっては「アジア」中に、「もう一つのアジア」といった世界が広がっています。現在私は「アジアの眼」と題するレポートを毎月連載していますが、これもその辺のことを書いています。昨年江藤セダカ理事長と、キルギス共和国の建国20周年のパーティに参加した折、アフガニスタン、タジキスタン、キルギス、等の大使と表記課題の活動について一緒にやる方向で懇談しましたが、モンゴル国、サハ共和国、ウズベキスタン等の参加も見込まれ、第一回のシルクロードフェスを成功させたいと考えています。現在三越と調整中です。

3月10に、桐生市市民文化会館でチョウタリバンド復興支援ツアー初日公演

- 11日、石巻市、12日、南三陸町で慰問と鎮魂のコンサート開催

東日本大震災から3年を迎える今年3月10日から、一緒に活動しているネパールのパンズリ奏者とそのユニット「チョウタリバンド」と一緒に慰問のコンサートツアーを行うことになりました。11日には石巻市内で、12日には南三陸町、炊出しも兼ねた活動を行う計画です。皆様のご参加を希望します。炊き出し用機材を積み込む車両、食材の確保、参加者の移動車両の燃料など若干のご寄附も仰がねばなりません。ご協力をお願いします。現地での実施の態勢については調整中です。

東日本大地震による震災復興は遅々としているだけでなく、海岸部に出現しているコンクリートの巨大防潮堤が三陸の景観を台無しにしていることが問題になっており、また原発の費用対効果、処分不能の廃棄物という人類史上の一大汚物を放置したまま原発ビジネスに向かう政府への批判は身内からも起きており、宮脇昭氏による緑の長城計画とメガソーラーをリンクした市民レベルの取り組みの

重要性が改めて浮き彫りになっています。こうしたことも視野に、震災復興支援の取り組みも再構築が必要だと考えています。今後の活動を見直すきっかけにしたいと願っています。皆様のご参加をお待ちしています。

第27回市民コンサート
春を呼ぶ
ネパールのパンズリ奏者とそのユニット「チョウタリバンド」の復興支援ツアー初日公演
3月10日(月) 19時
桐生市市民文化会館 小ホール
料金(全席自由)1,500円(会員1,300円)ドリンク付き
主催：市民コンサート実行委員会(公財)桐生市スポーツ文化事業団 0277-22-9999

サハ共和国の青年太鼓ユニット「ティム」が5周年のコンサートを計画、日本に参加要請!

- 神奈川県立愛川高校和太鼓部OB OGユニット「打縁」が参加を検討中

2010年と2013年の二度にわたり、延べ34人の子どもたちを愛川町に派遣し、NPOユーラシアンクラブ・愛川サライと愛川町の有志ボランティアの支援で和太鼓の研修を行ってきたロシア連邦サハ共和国の青年太鼓ユニット「ティム」が、2月1日、創立5周年のコンサートを首都ヤクーツクで予定しています。それに伴い、愛川高校や「ティム」受け入れに協力していただいた皆さんにぜひ来てほしいという要請が来ています。現地には1月31日から2月4日まで滞在して欲しいという呼びかけです。滞在はホームステイでサハ側が負担するとも言っています。ご希望の方は至急お知らせください。

3月下旬に東京で、「300人の村の古代絵画展」実行委員会を開催

昨年暮れに、大阪の国立民族学博物館で、「300人の村の古代絵画展」の第一回打ち合わせ会が行なわれました。参加したのは佐々木史郎民博教授、浜田伸介日本大学教授、井出晃憲・ユーラシアンクラブ事務局長、大野遼の4人。会議では、現在の準備状況を確認し、まず展覧会開催のメッセージを絞り込むこと、開催地の開拓、展覧会開催の骨子を固めること等3時間にわたって検討しました。次回は3月下旬、委員会を拡充して開催することを確認しました。展覧会の軸となるシカチアリヤン村のアムール川岸の岩絵拓本は、1993年に北方ユーラシア学会(当時事務局長として大野がコーディネーター)8年前には大阪のアンコールワット拓本保存会によって二回にわたって採取された拓本があり、北方ユーラシア学会の拓本採取を支援していただいた高島屋文化基金とも話し合っています。

アジアレポート拡充のためボランティアスタッフを募集します。お問い合わせください。

<p>発行：特定非営利活動法人ユーラシアンクラブ 発行人：江藤セデカ 住所：〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-11-5 TEL：03-5376-9343 支部愛川サライ〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津 6314 - 1 TEL：046-285-4895 FAX：046-265-0167 E-MAIL：paf02266@nifty.ne.jp 郵便振替：00190-7-87777 ユーラシアンクラブ お振込の場合：ゆうちょ銀行〇一九店 当座預金 0087777 ユーラシアンクラブ 会費、ご寄付はこちらへ。会費は正会員年間1口3,000円、学生会員1,000円、賛同会員2,000円。一口以上のご協力をお願いします。 http://eurasianclub.org/ 2013 0901 Non Profit Organization Eurasian Club</p>	<p>編集後記：知日派知識人を次々逮捕し、メディア管理に動く中国、No2を判決即日死刑にした北朝鮮、メディア再編を目指すロシア - 情報をコントロールし権力への求心力を高めようとしているのは日本も同じだ。国家の時代の晩年の予感。優勢な勢力が都合の良いように制度も思想信条も操るのが国家の本質。この誘惑から免れることはないのだろう。国家の時代に未来はあるかな。新年の誓いは国家・民族・宗教を超えて、民族の共生・自然との共生を模索する、特に先住少数民族にウェートを置いて - ということに尽きる。試行錯誤のクラブで、ヒラメの動物である人間には参加しにくいのかも。しかしアジアとつながるのは時代の課題に適うと信じている。(お)</p>
--	--